

令和3年度 中学校「学習指導・評価計画表」 教科【音楽】学年【2年】担当者 平井 亜季

知：知識・技能
思：思考・判断・表現
態：主体的に学習に取り組む態度

月	単 題 元 材	学 習 内 容	観 点	評 価 規 準 (B) おおむね満足	判断の基準 AとBの違いなど	評価方法 場面・時期
1 1 月	文楽に親し み、その魅力 を味わおう	◎文楽「新版歌祭 文」から”野崎村の 段” ◎義太夫節「野崎村 の段」から	知	音楽の特徴となるその背 景や歴史、他の芸術との関 わりについて理解してい る。	音楽の特徴となるその背 景や歴史、他の芸術との関 わりについて理解し、日本 の伝統芸能の発展につい て関心を持っている。	定期テスト ワークシート 提出物 発表・交流 机間巡視
			思	音色、速度、旋律を知覚し、 それらの働きが生み出す特 質や雰囲気を感じながら、 知覚したこととの関わり について考えるとともに 曲や演奏に対する評価と その根拠について考え、音 楽のよさや美しさを味わっ て聴いている。	音色、速度、旋律を知覚し、 それらの働きが生み出す特 質や雰囲気を感じながら、 楽器や作法の違いなど、 知覚したこととの関わり について考え、曲や演奏 に対する評価とその根拠 について考え、音楽のよさ や美しさを味わって聴いて いる。	
			態	音楽の特徴となるその背 景や歴史、他の芸術との関 わりに関心をもち、音楽活 動を楽しみながら主体的・ 協働的に鑑賞の学習に取り 組もうとしている。	音楽の特徴となるその背 景や歴史から、音楽の変化 や美しさに気づき、他の芸 術との関わりに関心をもち、 音楽活動を楽しみながら 主体的・協働的に鑑賞の 学習に取り組もうとしてい る。	
1 2 月 1 月	日本の郷土 芸能や伝統 音楽の特徴 を理解して、 その魅力を 味わおう	受け継ごう！郷土 の祭りや芸能 ◆天高く鳴り響け (太鼓)	知	・音楽の特徴とその背景と なる文化や歴史との関わり について理解している。 ・楽器の音色や響きと奏法 との関わりについて理解し ている。	・音楽の特徴とその背景と なる文化や歴史との関わり について理解している。 ・楽器の音色や響きと奏法 の違いによって生まれる 効果や関わりについて理 解している。	定期テスト ワークシート 感想・交流 机間巡視
			思	音色、リズム、速度、旋律を 知覚し、それらの働きが生 み出す特質や雰囲気を感じ ながら、知覚したこと との関わりについて考え、 音楽のよさや美しさを味 わって聴いている。	音色、リズム、速度、旋律を 知覚し、それらの働きが生 み出す特質や雰囲気を感じ ながら、知覚したこと との関わりについて考える とともに、生活や社会にお ける音楽の意味や役割に ついて考え、音楽のよさや 美しさを味わって聴いて いる。	
			態	音楽の特徴となるその背 景や文化や歴史との関わり に関心をもち、音楽活動 を楽しみながら主体的・協 働的に鑑賞の学習に取り 組もうとしている	音楽の特徴となるその背 景や文化や歴史との関わり に関心をもち、音楽活動 を楽しみながら和楽器の 音色の違いに気づき、演奏 に主体的・協働的に鑑賞の 学習に取り組もうとしてい る	
		◎世界の諸民族の 音楽	知	諸外国の様々な音楽の特 徴と、その特徴から生まれ る音楽の多様性について 理解している。	諸外国の様々な音楽の特 徴や文化、その特徴から生 まれる音楽の多様性につ いて理解している。	

10月	世界の様々な音楽の特徴を理解して、その魅力を味わおう		思	音色、リズム、速度、旋律、テクスチャを知覚し、それらの働きが生み出す特質や雰囲気を感じながら、知覚したこととの関わりについて考え、音楽のよさや美しさを味わって聴いている。	音色、リズム、速度、旋律、テクスチャを知覚し、それらの働きが生み出す特質や雰囲気を感じながら、知覚したこととの関わりについて考えるとともに、音楽表現の共通性や固有性について考え、音楽のよさや美しさを味わって聴いている。	定期テスト ワークシート 提出物 プレゼンテーション 感想・交流 机間巡視
			態	諸外国の様々な音楽の特徴と、その特徴から生まれる音楽の多様性について関心をもち、音楽活動を楽しみながら鑑賞の学習に取り組もうとしている	諸外国の様々な音楽の特徴と、その特徴から生まれる音楽の多様性について関心をもち、音楽活動を楽しみながら主体的・協働的に鑑賞の学習に取り組もうとしている	
2月	仲間とともに、表現豊かに合唱しよう	歌い継ごう！日本の歌 心通う合唱	知	・曲想と音楽の構造や歌詞の内容と関わりについて理解している。 ・創意工夫を生かした表現で歌うために必要な発声、言葉の発音、身体の使い方などの技能を身に付け、歌唱で表現している。	・曲想と音楽の構造や歌詞の内容と関わりについて理解している。 ・創意工夫を生かした表現で歌うために必要な発声、言葉の発音、身体の使い方などの技能、全体の響きや各声部の声などを聴きながら他者と合わせて歌う技能を身に付け、歌唱で表現している。	
			思	音色、旋律、テクスチャ、強弱を知覚し、それらの働きが生み出す特質や雰囲気を感じながら知覚したことと感受したこととの関わりについて思いや意図を持っている。	音色、旋律、テクスチャ、強弱を知覚し、それらの働きが生み出す特質や雰囲気を感じながら知覚したことと感受したこととの関わりについて考え、曲にふさわしい歌唱表現としてどのように表すかについて思いや意図を持っている。	
			態	曲想と音楽の構造や歌詞の内容と関わりをもち、音楽活動を楽しみながら歌唱の学習活動に取り組もうとしている。	曲想と音楽の構造や歌詞の内容と関わりをもち、音楽活動を楽しみながら主体的・協働的に歌唱の学習活動に取り組もうとしている。	実技テスト ワークシート 机間巡視
3月	楽器の音色と奏法との関わりを理解して、器楽表現をしてみよう	◆クラシックギター ◆アルトリコーダー	知	・曲想と音楽の構造や曲の背景との関わり、楽器の音色や響きと奏法との関わりについて理解している。 ・創意工夫を生かし、全体の響きや声部の音を聴きながら演奏する技能を身に付け、器楽で表現している。	・曲想と音楽の構造や曲の背景との関わり、楽器の音色や響きと奏法との関わりについて理解している。 ・創意工夫を生かし、全体の響きや声部の音を聴きながら他者と合わせて演奏する技能を身に付け、器楽で表現している。	
			思	音色、旋律、テクスチャを知覚し、それらの働きが生み出す特質を感じながら、知覚したことと感受したこととの関わりについて考えどのように表すかについて思いや意図を持っている。	音色、旋律、テクスチャを知覚し、それらの働きが生み出す特質を感じながら、知覚したことと感受したこととの関わりについて考え、曲にふさわしい器楽表現としてどのように表すかについて思いや意図を持っている。	

			態	曲想と音楽の構造や曲の背景との関わりをもち、音楽活動を楽しみながら器楽の学習活動に取り組もうとしている。	曲想と音楽の構造や曲の背景との関わりをもち、音楽活動を楽しみながら主体的・協働的に器楽の学習活動に取り組もうとしている。	
--	--	--	---	--	--	--